

目次



- [予定の重複予約可否設定](#)
- [代理承認設定](#)

スケジューラ制限設定では、予定の重複予約可否の設定と代理承認の設定ができます。

予定の重複予約可否設定

管理者画面

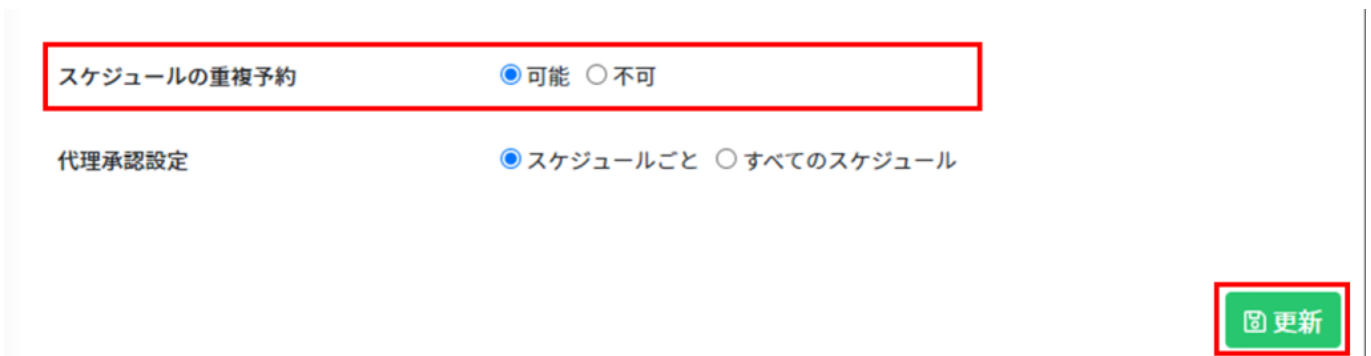
スケジューラに予定を登録する際、参加者のスケジュール重複を許可するかどうかを設定できます。

なお、設備が設定された予定については制限設定に関わらず、重複予約はできません。

1. 左メニューより [グループウェア設定] > [スケジューラ] をクリックします。
2. [スケジューラ制限設定] タブを開きます。



3. 「スケジュール登録時の重複を許可するか否か」を選択し、[更新] をクリックします。



□可能: 重複登録が許可されます。重複している参加者名の横に「！」マークが表示されます。

参加者

鯨旗太郎 ⚠️ , 印鑑幸子

□不可：重複登録はできません。重複したスケジュールが登録されようとした場合、エラーメッセージが表示されます。

代理承認設定

管理者画面

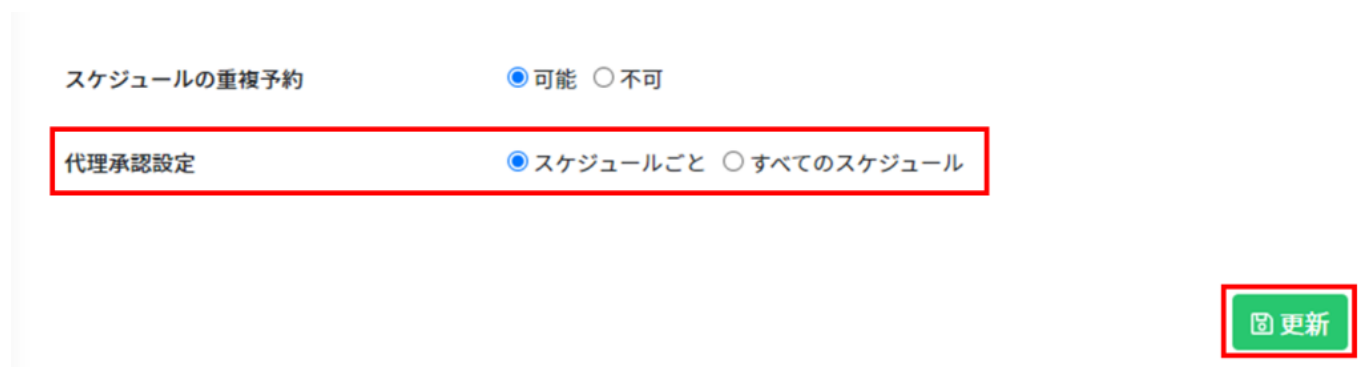
代理承認設定の対象を設定します。

代理承認が設定されている場合、スケジュールの期間内に自身に回覧された文書は、自動で代理承認設定したユーザーに送られ、代わりに承認が行われます。

1. 左のメニューより [グループウェア設定] > [スケジュール] をクリックします。
2. [スケジュール制限設定] タブを開きます。



3. 代理承認設定の対象を設定し、[更新] をクリックします。



□スケジュールごと：利用者がスケジュールごとに代理承認の可否を設定できます。

□すべてのスケジュール：利用者が登録した全てのスケジュールが代理承認の対象となります。